

1. 対象事業	下松市合流式下水道緊急改善事業計画																																							
2. 実施主体名称	山口県 下松市																																							
3. 計画期間	平成23年度～平成25年度																																							
4. 対象事業の進捗状況	<p>下松市合流式下水道緊急改善計画に基づき、以下の対策を実施した。</p> <p>①汚濁負荷量の削減 : 分流式下水道並み 下松市浄化センター最初沈殿池の簡易処理高度化施設への改造</p> <p>②公衆衛生上の安全確保 : 未処理放流回数の半減 雨水沈砂池のドライ化、ポンプ稼働水位の変更</p> <p>③きょう雑物の削減 : 対策済</p>																																							
5. 目標の達成状況と達成の見通し	<p>改善目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>改善項目</th> <th colspan="3">改善目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①汚濁負荷量の削減</td> <td colspan="3">分流式下水道並みの汚濁負荷量と同程度以下とする。</td> </tr> <tr> <td>②公衆衛生上の安全確保</td> <td colspan="3">吐口において、未処理放流回数を半減させる。</td> </tr> <tr> <td>③きょう雑物の削減</td> <td colspan="3">対策済</td> </tr> </tbody> </table> <p>目標に対する達成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>改善項目</th> <th>評価指標</th> <th>対策前</th> <th>目標値</th> <th>対策後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①汚濁負荷量の削減</td> <td>BOD放流負荷量</td> <td>103.7 t/年</td> <td>95.2 t/年</td> <td>78.2 t/年</td> </tr> <tr> <td>②公衆衛生上の安全確保</td> <td>未処理放流回数</td> <td>37 回/年</td> <td>18 回/年</td> <td>18 回/年</td> </tr> <tr> <td>③きょう雑物の削減</td> <td colspan="4">対策済み</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 未処理放流回数については、シミュレーションにより確認している。</p> <p><u>緊急改善計画を基に事業を実施し、改善目標を達成している。</u></p>				改善項目	改善目標			①汚濁負荷量の削減	分流式下水道並みの汚濁負荷量と同程度以下とする。			②公衆衛生上の安全確保	吐口において、未処理放流回数を半減させる。			③きょう雑物の削減	対策済			改善項目	評価指標	対策前	目標値	対策後	①汚濁負荷量の削減	BOD放流負荷量	103.7 t/年	95.2 t/年	78.2 t/年	②公衆衛生上の安全確保	未処理放流回数	37 回/年	18 回/年	18 回/年	③きょう雑物の削減	対策済み			
改善項目	改善目標																																							
①汚濁負荷量の削減	分流式下水道並みの汚濁負荷量と同程度以下とする。																																							
②公衆衛生上の安全確保	吐口において、未処理放流回数を半減させる。																																							
③きょう雑物の削減	対策済																																							
改善項目	評価指標	対策前	目標値	対策後																																				
①汚濁負荷量の削減	BOD放流負荷量	103.7 t/年	95.2 t/年	78.2 t/年																																				
②公衆衛生上の安全確保	未処理放流回数	37 回/年	18 回/年	18 回/年																																				
③きょう雑物の削減	対策済み																																							
6. 対象事業の整備効果の発現状況等	<p>①汚濁負荷量の削減</p> <p>目標値を上回る汚濁負荷量を削減した。(汚濁負荷量目標 95.2t/年→汚濁負荷量現状 78.2t/年)</p> <p>②公衆衛生上の安全確保</p> <p>対象吐口の年間未処理放流回数が対策前と比較すると半減している。</p> <p>③きょう雑物の削減</p> <p>対策済みである。</p>																																							
7. 事業の効率化に関する取り組み状況	<p>①簡易処理の高度化は、SPIRIT21で開発された最新技術(高速ろ過システム)を採用した。</p> <p>②未処理放流回数の半減のため、雨水沈砂池のドライ化及びポンプ稼働水位の変更を行った。</p>																																							
8. 今後の方針	<p>合流式下水道緊急改善事業計画で位置付けた改善対策の整備は、平成23～25年度で予定通り完了し、目標を達成した。今後は、整備した施設の適正な維持管理を行い、汚濁負荷量等の推移や新技術の動向に注視し、必要に応じて更なる改善に努める方針である。</p>																																							